

第191回 林政審議会議事録

- 1 開催日
令和元年10月31日（木）
- 2 方法
書面提出による持ち回り審議
- 3 委員（五十音順、敬称略）
網野禎昭、小野なぎさ、河野康子、古口達也、斎藤幸恵、立花敏、
玉置敏子、塚本愛子、土屋俊幸、長濱和代、中原丈夫、野田四郎、
日當和孝、深町加津枝、松浦純生、丸川裕之、村松二郎、横山隆一
- 4 議題
「森林組合制度の課題と方向性」を林政審議会施策部会において審議することについて
- 5 審議結果
「森林組合制度の課題と方向性」を林政審議会施策部会において審議することと決した。

なお、委員からは、次のような意見があった。

- ・ 森林組合は地域林業の重要な担い手との認識はあるが、送付資料の内容では現状分析のみで現在の森林組合制度の有する全国的な課題が明確に示されていない。
- ・ 自分のいる地域においても森林組合への期待が高まっている。当事者ではないので制度自体の課題把握は十分ではないが、具体の課題を提示いただければ、川中に位置するものとして課題解決に向けて寄り添っていく。
- ・ 施策部会での審議がどのように本審議会にフィードバックされるかが不明である。

上記の意見に対し、林野庁から以下のとおり説明し、委員から了解をいただいた。

- ・ 林政審議会及び同施策部会の審議の中で森林組合の具体の課題を林野庁から説明する。
- ・ 「森林組合制度の課題と方向性」について、林政審議会施策部会での審議の後、林政審議会本審でも意見を伺う。